ＮＴＴ労働組合・退職者の会 大阪支部協議会 会報

摂河泉 OB

2020年5･7月号
(通算127号)

安心･信頼､生きがいあふれる２１世紀､みんなと共に！

〒553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティープラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax.(06)6136-8126

HP

ＮＴＴ労働組合退職者の会･大阪支部協議会
発行責任者　中井 秀禮　　編集責任者　池尻 貞男

頑張ってます

新型コロナウイルスとの闘いに勝ち抜こう

電通共済生協からのお知らせ

契約更新手続で、変更(増減･解約)がある場合は、８月３日までにお送りください。

相談は、電通共済生協コールセンタ
0120-211-114 にお願いします。 ※変更がない場合は、送る必要はありません。

雑録六記

私のステイホーム

五月も下旬になり、いつもの年なら、行楽シーズンを迎え、あちこち楽しんでいる頃であるが、今年は新型コロナウイルスによる在宅ワークで、家に引きこもっている状態が続く。いい加減、飽き飽きしているが、年を取ると先ずは我が身大事に考え、うつさない、うつらないをモットーに、じっと我慢の子である。そこで、日々何をして過ごそうかと考え、我が家はCS放送を鑑賞出来るので、つい見始めて、どっぷりはまってしまった番組がある。

若かりし頃の「ナニワ金融伝」ミナミの帝王の竹内力。十代で金融道に入っていく頃のドラマがあり、今とは違う、はつらつとした若々しいイケメンで楽しませてもらっている。今も九二年の作品を放送しているが、八〇年代が最高でもう一度みたいとチャンネルリサーチを繰り返している今日この頃です。大阪支部協議会の会員の皆様も、楽しい事を見つけて「コロナウイルス」を吹き飛ばし、楽しい日々をおくりましょう。

T・K記

コロナの脅威で2か月余り、「自粛」「3密」を守り新しい活動へ再スタート!!

時節柄！ コロナ禍！ 緊急事態宣言解除に思う

ＮＴＴ労働組合退職者の会
大阪支部協議会
会長　中井 秀禮

会員の皆さん、お元気ですか？

『ご承知の通り』政府は、1か月半ぶりに緊急事態宣言を全面解除とし、昨今とは少し違う「日常生活」を送られていることと思いますが、これを以って新型コロナウイルスが消滅したわけではありません…事を認識した上で以下、ＮＴＴ労働組合退職者の会　大阪支部協議会の『新しい生活様式(日常活動)』⇒退職者の会版「基」としたいと思います。

是非、ご協力と行動をお願いします。

【その1】

緊急事態宣言が地域ごと・段階的ではありますが、全国的に解除となりました…が、以降この対応については、まず、世界保健機構(ＷＨＯ)見解！『この種、新型コロナウイルスは私たちの身の回りに存在し、「厄介者・ずる賢く・忍者の如し」でタイソウな【病】を世に撒き散らすとのこと』

新型コロナウイルス感染症については、新たな風土病になり、ウイルスが消え去ることはないかもしれない…との見解。根絶はできず、今後、長年にわたり対応しなければならない【疫病】となる可能性に言及！

【その2】

一旦は収束的感じを安倍政権が政治的に捉え、前述どおり【解除】宣言！この種感染症の歴史を紐解くと、紛れもなく、この種「ウイルス」の絶滅は、不可能に近い性格の持ち主との事。

われわれの先人：賢人曰く！

その対処策は、感染症歴史的教訓を「礎」として、学ばなければならない事は、長丁場に対応・対処を覚悟し、実行行為等に（やらなければならない事：やってはいけないことのメリハリをつけ！「ウイルス」と「共存」する位の鷹揚な(おうような)気持ちで『正しく恐れ』に日々送ることと肝要であると！！

希望的観測であるが一日も早いワクチンの完成をさせる事は言うまでもなし！

【その3】

緊急事態宣言その物は解除されたが、『新型コロナウイルス』が無くなった訳でもなく、むしろ、これからは、その1及びその2を念頭に置き、新しい生活様式に基づき、ＮＴＴ労働組合退職者の会　大阪支部協議会『組織・団体』としての行動等などを推進・展開を考えることになる。

今後！『自らの健康と命』は自らが『守る』ことを基本に『見えない厄介者』には、

自らの行動
- ○ 必ず石鹸での手洗い
- ○ うがい
- ○ マスク着用
- ○ 症状にかかわらず仲間との会話・行動時
- ○ 三密(密集・密接・密閉)の回避
- ○ 不要不急の移動を自粛継続 家族と外出(イベント等含)

いずれにしても巣籠もり期間中、「若干?!・メリハリの欠けた政権」の『要請等々であったが、善良な国民として、忍耐強く・我慢強く忠実に果たしてきた事』をお互いに確認し、同時に巣籠もり期間中に培った諸々の「忍・慢」行為を想定される第2波・第3波への教訓としたい。時節柄これからは判っているが、引き続き「良く食べ」「良く眠り」「適度の運動で自己免疫力」アップに努め、『コロナ禍』『第2波・3波』を乗り切り、且つ！去るのを、只々我慢強く待つしか無いのかいな～ぁ…とお互い健康第一と「忍」「慢」精神でこの長丁場を頑張って乗り切りましょう!!

大阪グループ連絡会より

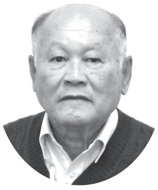
コロナ禍での労働運動を如何に

ＮＴＴ労働組合
関西総支部
副執行委員長
辻　耕平
大阪グループ連絡会　事務局長
（大阪支部協議会　副会長）

退職者の会会員・ご家族の皆さまにおかれましては、年頭からの新型コロナウイルスの感染拡大により、さまざまな面で不安な日々をお過ごしになっているかと存じます。現役世代も企業生活において、「人との接触八割減」との社会的要請をふまえ、いま風に申しますとテレワーク＝主に在宅勤務、時差出勤などを余儀なくされました。特に、ＮＴＴグループのＩＣＴ技術が生かせるであろうテレワークの業務実態を鑑みれば、労働時間等の服務管理や労使対応の難しさなど、複雑な課題が内包していると感じました。また、労働組合の活動自体も制限され、最大の取り組みである二〇二〇春季生活闘争は、中央本部・各企業本部における団体交渉が進められ、春闘ヤマ場での妥結収拾を図ることができました。しかしながら、コロナ禍での自粛の中で、集会ができない、組合員と対面できない等、「組合員との情報共有は十分であったのだろうか…」「果たして組織強化につながったのだろうか…」と思うところもあり、組織的課題としても、早急な検討が必要であると認識した次第です。そして、労働組合の重要な意思結集の場である各級大会、委員会についても、おそらく全電通時代からの労働運動史上はじめて、「書面による議決権行使」「委任状提出による参加者の縮小開催」「ウェブカメラを活用した遠隔開催」など、労働組合法やＮＴＴ労組の規約・規定に照らし合わせて、組合員の理解のもと、創意工夫した議決機関の開催について、検討・準備をしています（六月執筆）。今年は戦後七五年。平和の思いを次代へつなぐため、一貫して運動を継承してきた「情報労連平和四行動」の取り組みも、今年度は残念ながら中止となりました。「アフターコロナ」「ウィズコロナ」等と呼ばれ、今までの常識が変化する時代となり、労働運動も変化に順応しなければなりません。ただ、先輩方が培ってきた平和の思いだけは不変のものとして、紡いでいく覚悟です。

四ブロック長より

私のＳＴＡＹ ＨＯＭＥ



副会長　西脇　光廣
（河内ブロック長）

毎年五月ＧＷは、外出しない▼今年も早朝散歩をし、朝の内に庭木の手入れ▼草むしり等例年通り時間を潰す▼期間中に女房が腰痛を再発▼犬の散歩、買い物等が追加されたがＳＴＡＹ　ＨＯＭＥは退屈することもなく経過して行く…「オンライン呑み会：何がおもろい!」「パソコンを所持してても絶対やらない!▼世間知らずの官僚の思いつきを電波に乗せて自粛を煽る▼テレビはどのチャンネルも「コロナ、コロナ…それにやたら、横文字が目立つ▼なんで無理して英語使うの、クラスター（集団感染）表記は逆▼ウイズコロナはコロナと共生が正しい。東京アラートに至ってはもう訳わからん…政治家は、持続化給付金再委託で中抜き二〇億円。億の単位に驚かない。麻痺された。どさくさまぎれの報道が後を絶たない　又も出た～‼　議事録隠し、悪性リンパよりたちが悪い。

第2波はいずれ来る。誹謗、中傷、差別、チクリ、ケンカ…殺気立つのはやめましょう、コロナに負ける「3密」を守り、手洗い、うがい、消毒…の継続できることはこれしかない‼早く日常を取り戻そう、「3密」より、壇蜜と親父ギャグを魚に一杯できる日を楽しみに頑張りましょう。

新型コロナウイルス感染拡大に思う

副会長　杉町　亨
（泉州ブロック長）

二月、横浜港に接岸した大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」で多数の新型コロナウイルス感染者が判明し大騒ぎとなった。感染者の確認と隔離に相当時間を要し検疫体制が問題となた。これより先、中国湖北省武漢市の市場ではクラスターと呼ばれる集団感染が起き、原因は蝙蝠によるウイルス感染拡大ではないかと連日報道され、その映像を見る度に恐怖を覚えた。

また、日本各地の観光地にはインバウンドによる海外からの観光客が溢れ、知らない間にウイルスが持ち込まれ拡散したのではとの見方も。そして、三月下旬、新規の感染者が急増した大都市では検査体制が追いつかず医療崩壊を起こしかねない状況下で医療従事者の内部感染が広がるなど大混乱した。政府は感染拡大を防ぐため平日の八〇％の外出自粛を要請し、また「3密」を回避するためイベントや集会の自粛も要請したが、四月七日「緊急事態宣言」の発令に至った。

退職者の会は、一月下旬感染拡大が予測される頃、いち早く中央協からは各支部協に対し行動自粛の要請があり、大阪支部協も感染防止対策を作成し、各ブロックに周知を実施。

あれから五カ月が経過しようとしている中。自粛疲れが出始めている昨今いつになったら収束するのか先行きが不安だ。そんな中、救いはプロ野球の開幕、高校野球に春の大会を無観客試合が決まった。汗と涙の甲子園あり、少し楽しみが出来た。ありがたい思いだ。しかし、今後も「マスク」、「検温」、「消毒」を欠かさず実施し、「うつらないように」「うつさないように」を心掛けよう。報道によれば、発症前感染者および無症状感染者をどうやって把握し対策を講じるのかがこれからの課題だと言っている、PCR検査だろうか？

２波～３波感染が予想される中、これまで以上にわれわれ高齢者は日々気を引き締めていかなければならない。長い長い道のりを「耐える、凌ぐ」ことを忘れず。がんばろう。

新型コロナウイルスについて

副会長　槌本　勝由
（北摂ブロック長）

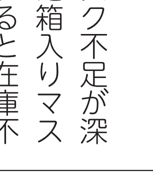
新型コロナウイルスによる、感染対策については、TV等でよく視聴している中で「3密」「ソーシャルディスタンスと言う言葉」をよく聞くその内容は、私自身が家で静かに「巣ごもり」状態なので実感は薄い。

しかし四月当初の幹事会出席への招集があり、支部協に向かう前、家内から「行くのであれば、二週間必ず、気を付けること」と言われ、その後も毎日のように「大丈夫か」と問われながら何と、運悪く二週間目に発熱、慌てて感染対応病院（接触外来）に電話するも繋がらず、掛かりつけ医に電話、診療を受けたが「コロナではないとの結果」しかし、心配になり池田市民病院救急外来で「予約」が取れ診察に向かった。医者との問診は、ガラス超しでの対応、採血、二時間後の検査結果待ち、そして結果「コロナ」判定は、陰性と告げられ「一安心」で帰宅。検査に行くのも、診察を受けるのも大変な状況を経験したが、病院側が大変であることを実感した。この体験が生かされればよいが。

また、我が家ではマスク不足が深刻だ、以前購入していた箱入りマスクは、毎日取り換えていると在庫不足に、家内が手作りマスクの型紙を入手し、家族分をせっせ、せっせと作成してくれた、感謝、ありがたい。病院の診察経過も一段落しての「ビール」と思い、プシューと缶を開けたが調子が上がらず一本でダウン。何時もの自分と違う。コロナ疲れかな。

さて、今後の支部協、ブロック委員会等の運営を考えて見ると「3密（密閉・密集・密接）」を常に念頭に置きながらシュミレーションしたが、今まで通りの「コンポ大阪ビル」「十三ビル」等での開催は、分散、持ち回り、大会場確保と想像もつかない場所選定が必要となる。「悩ましい。」他のブロックも同様と思うが、七月、八月九月に向けての大きな課題である。そこに向かって進むにしても、日常は、うがい　手洗い　検温を地道に実行して行くことを「会員」と共に進めたい。長い長い道のりであるが。

コロナ対策について



副会長　益岡　勝
（なにわブロック長）

この三ケ月、不要不急の外出の自粛が求められ、会員の皆様はどのような生活を送られましたか？

年齢も若いとは言えないし、肺癌や心臓病を持つハイリスクの私は、極力外出を控えました。以前安否確認で電話訪問をさせて頂いて、まだ電話履歴の残っている会員の方に、コロナでの状況をお聴きするという活動を行いました。会員の皆様も外出を控え暇を持て余しておられたのか、電話訪問も迷惑がられず、短い人で一〇分足らず、長い人は一時間越えのお話をさせて頂きました。皆さんお元気でお暮しでした。対話活動の必要を痛感し、常日頃からの電

話訪問で人間関係をもち、ことある時は支えあう活動が必要であることを再認識しました。この間、家に閉じこもり、文字と映像を相手に暮らしていたせいで、体力や筋力の衰え、体重の増加等、体には良くないことばかりでした。これからも続くであろう、また起こりうる事象ですが、不要不急の外出は控え、三密も控えながらも、太陽光を浴び、適度な運動で体力や筋力の衰えを抑え、楽しい日々を送るよう共に頑張りましょう。政府は私達に「三密」を守るよう指示がありますが。政府の「三密」（秘密・密談・密約）の暗闇から脱出し真面目な政治をするよう伝えたいものだ。会員の皆様とお逢いできる日を、また対話できることを願って感想とします。会員の皆様の健康を祈っています。

石橋 みちひろ 奮闘記

安倍内閣、2006年に賭けマージャンは賭博と閣議決定している

2020 年 5 月 26 日　（国会）

安倍首相“法務省が判断”黒川氏処分めぐり論戦
結果：今国会での「廃案」に追い込む 6/18

立憲民主党・石橋みちひろ参院議員が、安倍首相に対して「任命権者としての内閣の判断が、必ずどこかであったはずだ」と糾した。しかし、安倍首相は、「当事者である法務省として、その調査結果をふまえて、この判断をし、そしてそれを検事総長に調査結果について、訓告が相当と考える旨を伝えた。その結果について、「森法相は私に報告」と答弁。野党側は「黒川氏の訓告処分は軽すぎる」と批判したうえで、安倍首相が先週、「処分を決めたのは検事総長だ」と答弁したのは、虚偽ではないかと追及。

これに対し、安倍首相は、法務省が処分を判断し、その後、自らが森法相から報告を受けたと重ねて強調。一方、森法相は、黒川氏の退職金について、自己都合退職になるため、800 万円程度減額されると語り、一般論として 5,900 万円程度になることを明らかにした。しかし、第一次安倍内閣が 2006 年に「賭けマージャンは賭博罪」と閣議決定していたことが 26 日、明らかになった。立憲民主党の石橋みちひろ氏が「賭けマージャンは賭博罪に当たるのか」とただすと首相は、「どういう罪に当たるか、法務省に質問していただきたい」と首相としての答弁を避けた。

すべてを法務省に押し付ける答弁に、石橋氏は「第一次安倍内閣で『賭けマージャンは賭博罪に当たる』と閣議決定している。認証官であり検察のナンバー 2 が 3 年間、常習的に賭博行為を行っていた。「責任をもって調査を命じるべきだ」と、06 年の閣議決定を国会論戦に初めて持ち出した。

第一次安倍内閣は、鈴木宗男衆院議員（当時）の外務省職員による賭博に関する質問主意書に、06 年 12 月 19 日付で「一時の娯楽に供する物を賭けた場合を除き、財物を賭けて麻雀を行い、その得失を争うときは刑法の賭博罪が成立し得るものと考えられる」と閣議決定している。

13 年半前、自ら閣議決定しながら、黒川氏の賭けマージャンは刑法に触れず、懲戒処分に当たらないというなら、まさにちゃぶ台返しだ。

石橋参議院議員の鋭い追及が、安倍内閣の新型コロナ対策の不備と賭博対応で支持率の急落に拍車をかけた。

今後も新型コロナ対策を含め、後手後手の安倍内閣の襟を正させる取り組みが続く。

（石橋議員の 5 月 26 日国会での奮闘記の一幕）

二〇二〇年度 活動方針案への大きな2本の柱!!

自然災害による「危機管理体制(安否確認)」の実践&会員との「コミュニケーション(会員相互の助け合い)」

第二三回全国総会への大阪支部協の考え方について意識を合せ、「第二三回大阪支部協議会定期総会一〇月九日」へ向け素案作成へ

会長挨拶

一、第三回ブロック長会議及び（第九回幹事会：持回り）は、コロナ感染防止策を行って、二〇二〇年六月二六日（福島コンポビル）開催した。

　特に六月五日（第八回幹事会持ち回り）に対する意見を求めた内容について議論を展開。

二、今回拡大支部代表者会議（電話会議）を地域毎に開催することとなった。関西は、二府四県を時間帯別に開催し意見交換をする予定である。

三、**全国総会(九・二五)については、今回大阪開催地であるが、コロナ対策を含め実施への対策を検討している。**

四、ＮＴＴ労組は、定期大会を、すべて書面による大会として実施予定である。

五、大阪退職者連合は、小規模会議（幹事会）につては、３密回避等を守り(フィジカル)開催とし、多人数の会合(総会等)は書面での開催とすることを基本としている。

六、大阪支部協議会第二三回定期総会一〇月九日については、各組織（他支部協議会）の動向を参考に進める。

Ⅰ、報告事項

一、第三回ブロック長会議

①第九回幹事会持ち回り

②新型コロナウイルス感染症対策としての「新生活様式」

◎新生活様式の３つ基本(３密回避等)

⑴人と人の間隔は2メートル
・広い屋外でレク活動
　（多人数集合の回避）
・会話は、飛沫させる(真正面回避)
・室内喚起（こまめ）

⑵マスク
・原則着用(屋外・屋内メリハリ)
・セキなどの飛沫避ける

⑶手洗い
・屋外から帰宅すぐ手洗い
・石鹸でこまめに手洗い　三〇秒以上
・毎朝体温測定（健康チャック）

◎移動による感染対策

⑴感染地域へ行かない
⑵移動の自粛
⑶感染防止　行動足跡をメモ
　（人とのであい）

◎今後の各種会議へのスタンス(準備等)

⑴事務局会議
　３密回避での開催(場所等含め)

⑵幹事会
　六月までは、持ち回り幹事会
　七月幹事会からＰＬＰ会館での開催予定

※ＮＴＴビルは、使用不可
　コンポ大阪・土佐堀・十三・堺ビル等

⑶ブロック委員会
　３密　風通し等守れることが基本（ＰＬＰ，公共施設相談）
　マスク等　フィジカルディスタンスでの開催

※安易な行動が命を落す、全員が協力

⑷その他の会議
　３密　風通し等守れることが基本（ＰＬＰ，公共施設相談）
　マスク等　フィジカルディスタンスが確保できない限り、拡大ブロック委員会（一〇〇名超える）等開催をしない。

⑸大阪支部協議会第二三回定期総会（一〇月九日）場所未定
　規模を縮小して代表代議員による開催(委任状含め)検討するが、他の支部協議会の動向も参考にする。

※電電記念日（交流会）中止

※電友会各種総会　支部総会
　書面による開催

⑹四ブロック懇親会　中止
　二〇二〇年度

⑺二〇二〇年度の支部行事の進め方
　（素案作成）

①摂河泉・クラブ　二〇二〇年計画は、ＰＴ検討　何が出来るか

②新年度もレク（バス等）多人数　参加をさせる工夫を含め検討する

③ウォークラリー　多人数を避けて実施可能なウォーキング
　個人の記録は、従来通り冊子を作成。

④女性独自平和行動　女性一〇名のＰＴメンバーで実施可能かを検討（保留）

◎二〇二〇年度　四ブロック役員体制・支部協（事務局）人事

二、一般経過報告

六・二　会計監査　３名
六・五　ブロック長会議 コンポ開催
六・二二　事務局会議
六・二五　大阪退職者連合4役会議
六・二六　ブロック長会議
　　　摂河泉・ＰＴ合同会議
六・二六　第九回幹事会（持ち回り）

Ⅱ、協議事項

一、二〇一九年度活動計画について（進捗）

①摂河泉・ＰＴ　第一回～第五回
まですべて中止
②平和行動　北方領土　二・七
中の島公会堂　参加
③地元のみ開催となる（折り鶴：献鶴）
⑴沖縄　⑵広島　⑶長崎
⑥女性平和行動　保留
⑦ウォークラリー　記録・感想編集
⑧レク河内・泉州中止
⑨泊レク　支部中止
⑩女性の会　中止
⑪新規会員懇親会中止となる二五五名
⑫自然災害への支援カンパ
（二五号・一九号台風等自然災害）
四二二名　一、一二二、四二〇円

二、摂河泉ＯＢ5・7月号（会報誌）
二〇二〇年七月一五日　発行

Ⅲ、要請事項

一、協議事項
組織外議員立候補の推薦及び支援
河内長野市長選現職推薦
投票日（七月一二日）**島田 智明**
和泉市市議会議員現職推薦
投票日（九月一三日）**浜田 千秋**

Ⅳ、連絡事項

一、当面の行事日程　六月～一〇月までの予定確認

Ⅴ、まとめ

二〇二〇年度方針（案）の検討は、二〇一九年度で中止となった各種行事・施策について具体的には、3密回避、フィジカルでスタンスを念頭に検討を事務局長（各ブロック四名）中心に素案作成する。

月間行動計画表

月	日	大阪支部協議会の動き	日	ブロックの動き 中央協・連合の動き
6	2 5 22 26	支部会計監査 ブロック長会議 第8回事務局会議 幹事会（持ち回り） ブロック長・摂河泉・OB事務局で合同会議 ・全国総会対策（拡大支部代表者会議：電話） ・第23回支部協議会議案：活動方針 各種施策等	22 ～ 25 25	沖縄ピースすてーじ 現地だけの開催 大退連4役会議
7	6 14 20 22	拡大事務局会議（電話） 拡大支部代表者会議 （全国）地域毎電話会議 第9回事務局会議 第10回幹事会 議案書素案提示	28	大退連幹事会
8	20 22	第10回事務局会議 第11回幹事会	4 ～ 9 27	広島・長崎 ピースフォーラム 現地のみ開催 大退連4役会議
9	1 15 18 25	第23回定期総会告示 第11回事務局会議 第12回幹事会 第22回全国総会 （大阪開催地：未定）	3 24 30	近ブロ幹事会 大退連幹事会 大退連4役会議
10	6 9	支部会計監査 第23回大阪支部協議会定期総会	1 13 20	大退連4役会議 退連近畿ブロック総会（書面） 大退連幹事会

2019年度
上半期会計監査報告

上半期会計監査（4月14日）予定をしていましたが、新型コロナウイスル対策に基づき、事務局体制をテレワーク体制とした。

本来、上半期（3月末）であるが、4、5月末を含めての監査対象とした。

実施日は、「緊急事態宣言解除」を受け会計監査団（3名）と監査月日を調整し、、6月2日にNTTコミュニティープラザ大阪（福島区）で全一日の予定で実施した。

1. 2019年度上半期会計監査報告書（右記載）
2. 講評（監査団）

① 現金残高、預金残高ともに現金・預金等出納帳とすべて合致している
② 関係帳簿・証拠資料等丁寧に保管されている
③ その他、口頭での指摘を実施済

会計監査報告書

2020年6月2日

ＮＴＴ労組退職者の会　大阪支部協議会
会長　中井　秀禮　殿

会計監査
青木　育夫
菅野　初美
辰巳　義明

２０１９年度上半期（2019年10月1日～2020年5月31日）の一般会計及び特別会計の会計監査を2020年6月2日に実施しましたので下記のとおり報告いたします。

1．一般会計
（１）現金　2020年6月2日現在の現金残高　292,525　円については、
現金出納帳残高と符合しておりました。
（２）預金　2020年6月2日現在の預金残高　17,825,319　円については、
預金出納帳残高と符合しておりました。なお、内訳は次の通りです。
労働金庫　14,907,547円
郵便振替　2,917,772円
（３）有価証券　労金出資金　10,000円
2、特別会計
（１）現金　2020年6月2日現在の現金残高　196,595　円については、
現金出納帳残高と符合しておりました。
（２）預金　2020年6月2日現在の預金残高　16,984,844　円については、
預金出納帳残高と符合しておりました。
労働金庫普通預金　11,921,560　円
労働金庫定期預金　5,063,284　円
3．監査結果概要
（１）2019年度上半期（2019年10月1日～2020年5月31日）の一般会計及び特別会計の現金及び預金は、有価証券(労金出資金)は、関係帳簿並びに証拠書類と一致しており、相違ないことを確認いたしました。
（２）2019年度上半期（2019年10月1日～2020年5月31日）の一般会計及び特別会計の財務諸表は、各元帳及び補助簿並びに証拠書類により調査の結果、その内容について正確に作成されていることを確認しました。

以　上

ブロックからの発信

私の自粛対策（自粛の過ごし方、そりゃ大変）

高田 英子

会員の皆さん　こんにちは

新型コロナウイルスで緊急事態宣言解除されましたが、如何お過ごしですか。

私は、免疫力を付けるため十分な睡眠、栄養、運動を心がけています。会合やお稽古がすべてなくなり、今まで手を付けていなかった写真・衣類の整理ができると意気込んでいました。今まで家事も手抜きしていたためこれが終ってから始めようと思っていたらいつの間にか１日が終わってしまいました。

運動はテレビやラジオ体操は、実行するぞと思いきや１人ではなかなか実行困難……。

なにわブロック

コロナ蔓延中でもアマチュア無線で情報収集活動！

梶原 一郎

新型コロナウィルスで緊急事宣言が発令されて早、２ヶ月が過ぎ、ステイホームも３ヶ月過ぎて、そろそろ狭い家の中に居るのが苦痛になってきている今日この頃ですが会員の皆様はどの様に過ごされていますか。

私は趣味でステイホームも苦になりませんでした。私は会社に入って３年程たった頃に先輩からアマチュア無線の免許を取れと小さい冊子を手渡されて無線の無も解らないのに従事者免許を受けに行ったら見事に合格したのが 45 年前。石川県、徳島県、三重県、和歌山県等々、車で高い山を目指して泊りがけで行き伝搬試験を実施。車には常時、無線機を積み込み、郊外でも自宅で話していたメンバーと又、話の続きを車の中、其のせいか今でもお喋りが大好き。（笑）

東京への転勤でも無線機一式持参、職場にも無線仲間が居たりで、すぐに意気投合の時代も。現在、自宅に無線機、アンテナを張り巡らせてコロナで不要不急の外出自粛を幸に、毎日電源ＯＮ、各地方の状況を直接聞いたりしています。大きな声でＣＱＣＱジャパーンと言いながら日本中の各局とおしゃべり。たまにモールス信号やラジオテレタイプの無線版では世界各地と交信。英語は話しません（笑）。

簡単に安全にかつ経済的に長いステイホームも時間を忘れて無線機の前に座っています。私の奥様も免許を持っていますが、彼女は私としか交信しません（笑）。昔はホビーの王様と言われたアマチュア無線も携帯電話の普及で運用する人も少なくなってきていますが、国家試験をクリアしたものだけが日本中いや、世界中の人とも話が簡単に出来る「楽しい無線の世界」に入ってみませんか。

泉州ブロック

自粛で良いことも有った

坂田 俊郎

３月中旬に大阪支部協より外出及びサークル活動の自粛の連絡を受け、地域では老人会副会長の活動及び詩吟教室も自粛となり家から一歩も出ず、友達にも会いませんでした。家を出るのは散歩を兼ねて晩御飯を買いに一時間程度の外出でした。

朝８時に起きて朝食をとり、テレビを見たり、本を読んだり、パソコンを見て夜を待ち、夜には不規則な生活で寝つきが悪いと言いながら、寝酒を飲み始めます。　飲みだすと、新型コロナウイルスにかかった時のことや、これからの生活・家族のことを考えだすと、いよいよ頭がさえて眠れなくなり、お酒が増えて､窓が明るくなって来るときもありました。

自粛生活の中でも、今までほとんど会話のなかった嫁と、会話をするようになり、お互いの思いやりも生まれこれもいいのかなと思うようになりました。自粛が明けると、外出が多くなり嫁との会話が少なるのかなと残念に思うこの頃です。

河内ブロック

新型コロナなんかに負けないよ！

遠山 由美子

2月の始めに何かのウイルスに負けてしまってほぼ2週間寝込んでしまった私！

やっと3月に体調回復、これで元のように動けると思いきや、今度はコロナで外出自粛。

運動クラブも4月から休業になり、またまた運動不足！

そこで、近くの公園（結構広い）に毎日1時間程度散歩に行くことにしました。

季節も新緑、小鳥も歌っている森の中の散歩はとても気持ちが良いものでしたが、公園の広場は小さなお子さんを連れたお母さんたちで一杯。外出が出来ないので公園しか行くとこがない｡｢親子ともストレス溜まって大変だろうなあ｣と心が痛みました。

もう一つの問題、色々と手を尽くしてみてもマスクが手に入らない。そこで、手持ちの端布で作ってみました。これが結構顔にフィットしていける！

皆様も第二波、第三波に向けて気を緩めずしっかり予防してコロナに負けないように頑張りましょうね。

手作りマスクの数々

北摂ブロック

ご 支 援 の お 願 い

NTT労働組合退職者の会
大阪支部協議会のみなさまへ

日頃は事業団の運営に対しまして、「愛のカンパ」の取り組みや各施設へのボランティアなど、多大なご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年に入り新型コロナウィルス感染症が猛威を振るい、全国に拡大・蔓延しました。史上初めて緊急事態宣言が発令されたことで、あらゆる場面において自粛を余儀なくされ不便な生活が続いていたかと存じます。感染症は一旦収束し、治療薬やワクチンの開発も進んでいるところですが、くれぐれもお体に気をつけて健康にお過ごし下さい。

さて、毎年取り組んでいただいている「愛のカンパ」ですが、昨年は70万円のご寄付を頂戴いたしました。頂戴いたしました寄付金につきましては、入居者様、利用者様へより良い生活環境を提供するための施設整備をはじめ、人材育成のための研修や人材確保施策への取り組み等、法人全体の運営費として大切に使わせていただいております。

事業団は2021年1月に法人設立50周年を迎えます。これまで安定した経営を続けてこられたのも、NTT労働組合の諸先輩方のご支援やご協力があってこそと、改めて深く感謝申し上げます。

しかしながら、ここ数年は社会保障制度改革に伴う介護報酬や障害福祉サービス費等報酬額の抑制に加え、人材確保難の影響で人件費の高騰や確保施策等の関連費用の支出が大きく増えたこともあり、非常に厳しい経営状況が続いています。

2019年度決算においても、収支がマイナスとなり保有資産を取り崩して補填しなければならない状況ですし、2020年度の予算においても更に厳しい収支計画となっています。

収支を改善するため、あいハート須磨の増床による増収計画や愛の家のグループホーム集約によるコスト削減等、収支構造の転換を図っておりますが、福祉事業は介護保険報酬の改定に大きく左右されますので、次期改定（2021年）の内容如何によっては更に厳しくなる可能性があります。

こうした厳しい経営環境の中、みなさま方から頂戴するカンパやご寄付は、事業団運営の大きな力になっておりますので、それらを無駄にしないよう、更に経営の安定化と自立化を図るとともに、質の高い支援や介護サービスの提供を維持できるよう努めて参ります、

今後も事業団の社会福祉活動の取り組みへのご理解と引き続きのご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 全電通近畿社会福祉事業団
理事長　嶋本 佳和

ありがとう基金　おめでとうございます。

お誕生月にメッセージとギフトをお送りしました。(郵送されています)

3月

米寿

八木　節夫(泉州)
服部　美輝(河内)
白石　晃三(河内)
柳沢　姫子(河内)
田中　義雄(なにわ)
木村　斉一(なにわ)
清水　信男(泉州)
杉本 壽恵子(なにわ)
上田　収(なにわ)
桝谷　昌(河内)
石井　美栄(北摂)
前田　吉治(泉州)
高島　泰男(河内)
立入　芳雄(北摂)

喜寿

妹尾　勲(河内)
塩野　常春(なにわ)
石垣　幸雄(河内)
梅田　美代(河内)
藤森　睦子(三重)
永田　仁(河内)
上田　晃子(北摂)
山腰　貞美(北摂)
田中 三十四(北摂)
門口　忠敏(北摂)
篠原　正昭(河内)
橋本　勇(北摂)
大浜　広子(泉州)
武田　泰子(河内)
増田　敏子(北摂)
浜辺　勲(北摂)
倉田　美彦(なにわ)
磯田　正昭(河内)
吉田　稔(なにわ)
東野 伊佐雄(泉州)
上田　修身(泉州)
米谷　勉(河内)
夏秋　正治(河内)
岡本　行幹(北摂)
今川　洋雄(泉州)
堀江 東洋治(泉州)

古希

山本　隆一(なにわ)
大石　邦雄(河内)
氏家　孝枝(河内)
東槙　隆男(なにわ)
霊崎　信行(なにわ)
木村　広光(河内)
小森　義明(河内)
石川　清(なにわ)
渡部　教郎(河内)
山森　純一(泉州)
飯田　正博(泉州)
采井　康隆(河内)
小橋　順子(なにわ)
岡田　佳紀(河内)
伊藤　裕司(河内)
太田　輝樹(なにわ)
石川　修(北摂)
松田　和久(北摂)
辻埜 ヤヨイ(泉州)
小川　英明(泉州)
日詰　和男(河内)
山田　育代(なにわ)
木村　康子(なにわ)
天野 一二美(泉州)
高田　英和(泉州)
内橋　雅宣(泉州)
岩崎 委津美(なにわ)
青野　雅子(なにわ)
梅屋　修一(泉州)
小田　修二(河内)
浦部　久(北摂)
米田　喜晴(北摂)
梅谷　隆(河内)
野口 真理子(なにわ)

4月

米寿

杉若 ユキ枝(北摂)
徳井　康三(河内)
西村　栄造(北摂)
高河原 多恵子(河内)
所川 照子(河内)
永見　幸雄(なにわ)
小林　穰(なにわ)
大井　清一(河内)
田中　測子(なにわ)
三原　一夫(泉州)

喜寿

林田 作太郎(河内)
光川　洋一(三重県)
阪井　克博(河内)
原田　敏男(北摂)
坂本　佑子(河内)
前川　阜(北摂)
松本　凛好(高知県)
山西　昌次(北摂)
出口　弘(河内)
畠田　豊子(北摂)
細見　紘一(泉州)
名西　郁也(なにわ)
清岡　晋二(愛媛県)
川上　邦夫(北摂)

古希

福嶋　正夫(なにわ)
宇都宮 孝示(北摂)
大芝　利夫(なにわ)
中島　淳(河内)
徳山　裕司(河内)
大野　隆(北摂)
福西　保夫(北摂)
石田　功(河内)
土屋　元信(なにわ)
竹中　博(河内)
丸野　久夫(なにわ)
船越　有二(なにわ)
森川　政雄(なにわ)
森田　茂裕(北摂)
藤田　文治(泉州)
西　健一(なにわ)
西野　英二(河内)
八幡　文雄(なにわ)
本田 登喜子(泉州)
辰巳　武志(なにわ)
芝本　初美(三重県)
出井　康夫(河内)
山田　悦子(河内)

5月

米寿

小林　誠(河内)
武内　郁子(北摂)
渡邊　英子(なにわ)
河野　勝二(なにわ)
南　有(河内)
新川　度(なにわ)
井筒　道子(なにわ)
松浦　忠仁(泉州)
上田　利美(泉州)
脇田 ノブ子(泉州)
田中 八重子(北摂)
藪内　翠(北摂)

喜寿

山中　幸男(河内)
武田　勝利(なにわ)
柴田　春子(なにわ)
藤原　茂廣(北摂)
山下　賢一(河内)
乾　泰子(河内)
岩田　弘子(北摂)
垣本　恭子(なにわ)
川口　和子(河内)
藤井 むつみ(なにわ)
内田 美律子(北摂)
門田　好晴(河内)
山田　瑞穂(河内)
松井　雄造(泉州)
橋口　温海(泉州)
吉岡　武夫(北摂)
田渕　修(泉州)
原田　秀己(北摂)
鍋谷　忠義(北摂)
長井　浩明(なにわ)

古希

天野　陽子(北摂)
田中　一男(河内)
伊藤　芳文(泉州)
福永　憲三(北摂)
田中　勉(なにわ)
社本　孝雄(なにわ)
田代　雄三(泉州)
森下　正光(泉州)
後藤　早苗(河内)
松田　勝(河内)
久保　純三(なにわ)
野崎 喜代美(北摂)
島村　和志(北海道)
渡慶次 易夫(河内)
内木 留美子(河内)
岨野　正己(河内)
井上　訓子(河内)
松本　恭子(河内)
山内　完治(なにわ)
宮田　保子(なにわ)
藤田　勝義(泉州)

6月

米寿

西河　好二(河内)
野原　博(泉州)
多田　るい(河内)
篠原　荘太(北摂)

喜寿

山崎　健二(北摂)
向沢　澄子(なにわ)
谷坂　健次(なにわ)
井上　義弘(北摂)
今井　保(河内)
平井　早苗(なにわ)
的場　康子(北摂)
寺西 巳代治(なにわ)
鞆　勝己(泉州)
山根　康子(河内)
仲　新一(なにわ)
中野 喜八郎(河内)
森島 久美子(なにわ)
上野　悟己(河内)
森本　勝己(河内)
土屋　勇吉(北摂)
宮屋敷 丕子(泉州)
福嶋　正紘(河内)
水口　司郎(なにわ)
寺坊　繁幸(河内)
藤原　鎌夫(泉州)
藤田　善一(北摂)
上山　俊彦(なにわ)

古希

瀬戸崎　学(河内)
村田　和美(北摂)
住友　善一(なにわ)
中木　義憲(河内)
北原　秀夫(なにわ)
畑　啓子(なにわ)
西ノ内 勝美(北摂)
角田　良一(なにわ)
土居　文夫(河内)
寺内　博文(北摂)
森田　伸(河内)
高木　勉(河内)
藤田　勝成(河内)
金木　信治(河内)
坂田　誠(泉州)
園田　哲郎(なにわ)
長船　泰三(なにわ)
松原　由展(河内)
海尾　直樹(なにわ)
三船　環(北摂)
橋本 すま子(なにわ)
田中　廣美(河内)
中村　一博(北摂)
藤森　恵子(なにわ)
田中　京子(北摂)
中矢 百合子(北海道)
青木　賢次(河内)
稲留　廣子(北摂)

人の動き　新しい仲間です①

(敬称略)

【河内ブロック】

生本　順昭	河原　鉄治	土居　雅人	松田　悦秀
杉山　薫	北口　博嗣	土井　裕子	松村　守
竹森　昭夫	久保　紀昭	東川　幸司	三谷　誠
佐藤　光展	小林　登	戸田　治	宮田　芳行
竹中　雄三	紺野　正幸	中村　和俊	村上　正吉
井口　光一	櫻谷　泰久	西村　博明	山尾　信司
市来　幸枝	下出　良昭	比知屋 修治	山下 貴美子
乾　裕彦	白井　武	廣本　清重	中野　雅人
井ノ倉 喜康	城野　弘義	福井　茂喜	山内　稔
猪原　正和	高田　和彦	福岡　秀雄	吉川　天樹
今西　健治	田中　慶信	福田　敏雄	原田　武志
浦田　眞造	田中　良尚	藤掛　勝彦	
大野 二三夫	谷岡 あさみ	藤原　良一	
小国　徳治	溜池　孝志	増田　政則	
河嶋　晃次	寺岡　宏仁	松田　幸三	

【なにわブロック】

船井 由美子	櫻井　公茂	浜本　一男	岡田　年高
荒牧　和穂	島本　睦宏	平川　雄一	前田 賢二郎
池脇　克真	白國　昌則	三木田 浩子	安田 有利子
石井　利和	関尾 健一郎	道畑　清明	
岩井　文男	瀧本　洋一	森　健	
植田　彰	竹添　義文	森　敏治	
甲原 よの江	仲田　啓二	矢部 慎太郎	
酒井　洋子	長村　弘之	山本　明子	
坂本　好弘	西側　利春	亀井　健次	

【北摂ブロック】

岡本　順二	近藤　正美	橋井　智司	藤原 登志子
松森 えつ子	佐藤　博一	馬場　育代	大原　栄子
足立　郁夫	杉若　覚	原嶋　啓二	
鮎本　政宏	須田　義人	廣岡　文広	
荒尾　眞士	瀧村　幸久	平松　千秋	
荒木　邦子	谷口　護	松本　修	
稲田　剛	津山　昌司	三上　敏	
今西　正敏	手槌 百合子	光永　一	
上野　恭平	寺井　久勝	宮川　一隆	
宇野　宏	常房　政樹	森下　克宣	
尾崎 みゆき	中釜　幸二	安間　孝文	
鎌田　良雄	中川　克美	米本　健	
河野　正安	西　宗紀	渡邉 三来生	
小山 ひとみ	野中　秀治	朝野 世津能	

台風カンパ　ありがとうございました（422名　1,112,420円）

植野 喜久恵	升谷 信士	田之脇 悦子	彼方 孝三郎	一柳 ナツ子	池田 靖世	西尾 和彦	北村 友行	中筋 康雄	松田 晴世
遠藤 久雄	今井 明	内田 静江	上江 久子	香川 いさ子	森本 靖明	槇岡 隆雄	中井 秀禮	手嶋 明	西川 広
大津 眞喜子	森 昭子	太田 実千子	泰山 弘子	旗谷 須美子	三宅 幸子	浅村 光男	有本 正行	北村 信行	奥村 忠弘
竹下 正次	横田 昭二	堀上 東洋治	落合 明子	林田 作太郎	西木 則昭	永村 清敏	池尻 貞男	森上 茂則	村上 寛
山田 悦子	松田 美佐子	関根 操	木村 宏治	山本 高司	植田 充彦	中山 瞳	掛川 つねみ	塩見 健一	宮本 一博
箕畑 勝	辻 恒子	大西 悦子	小河 次夫	冨岡 美和子	桐山 源一	辻本 武次	岡田 ゆきゑ	上田 博和	福井 千恵子
清水 利夫	奥野 正美	石野 秀実	小河 房江	西田 泰代	久保 悦司	秦 清	楠 優子	定本 津多子	中津 和美
中野 良弘	八木 節夫	井出 定信	渡辺 清子	冨岡 勇	高橋 一	三吉 純子	外間 和子	定本 孟	田中 武俊
泉 惠子	三原 一夫	八尾 史郎	島田 勝弘	窪田 雅英	高橋 紀代	倉又 勉	向井 さよ子	馬場 駿多	
藤原 吉郎	辻本 英明	奥野 克三	中野 正三	山上 登	山下 賢一	岡本 浩光	大橋 善一	石田 禮子	
梅本 弘子	長澤 孝人	村地 牧	角野 寛	細江 鋭吉	長谷 恵三	川下 康明	大橋 康子	前田 亘子	
西村 正巳	明神 ひとみ	小泉 眞理子	夏野 薫	東 佑信	市川 淳子	多田 明子	岡本 隆信	大串 チエ	
野澤 淳子	片岡 保明	高倉 和子	中野 幸江	山根 武	湯川 順子	芹川 敏雄	本田 節雄	松山 誼数	
重久 美代子	古布 充	田中 修三	池上 浩二	滝川 五十鈴	牧田 明良	兒島 明季子	天野 喜代子	泉 雄幸	
加堂 孝司	山岡 幸次郎	藤村 克寿	萬谷 勝彦	杉本 鶴己	森川 伊津美	太刀掛 敬	市川 隆	今田 富喜子	
和田 敏明	山野 薫	野田 民子	鷲谷 憲	大本 富美子	長村 敏雄	小林 祐喜子	高田 英子	大川 晃	
赤木 道子	田端 英之	高田 英和	登 文男	味薗 公徳	生駒 節子	福井 満	原 和人	小野 美枝子	
門口 忠敏	中川 孝子	早川 佳子	吉岡 多津子	味薗 順子	岡田 永記	服部 保雄	波多野 雅代	桂木 文代	
名城 豊子	大塚 恭子	安達 千枝	寺村 芳浩	川原 テルミ	岡本 尚高	中山 英治	村上 早苗	金子 春代	
松下 信夫	恵阪 武夫	森 隆弘	鹿島 征二	松川 直哉	山口 芳久	中村 節夫	北村 由里子	加戸 美幸	
前久保 英夫	川端 明之	山本 勇	畑江 武	辻井 博美	山﨑 音吉	福田 裕子	鴻上 清子	河井 文子	
野口 和良	山田 啓子	轡田 一	大西 逸三	中村 弘幸	柳田 恵子	半埜 定夫	益岡 勝	川幡 保	
佐川 美沙子	森下 哲男	松下 清子	柴本 等	出来 卯一	玉田 芳弘	岡本 博文	堀井 剛	坂田 俊郎	
吉井 美江	森下 英子	水谷 進	冨田 定明	松本 一雄	八木 實	角野 秀幸	益田 晃宜	新谷 博一	
出原 啓子	佐藤 節子	坂東 勇夫	熊田 典史	濱 善男	池田 きよ子	溝田 正一	井上 康	図子 誠	
吉田 清	関 セツ子	大野 穣一	市道 稔	辻 武志	原田 妙子	杉町 亨	尾﨑 八生	武田 泰子	
上田 收	西尾 正良	井上 美佐子	梅谷 健一	北村 晟	冨田 啓一	藤田 文治	金高 清江	寺木 桂三	
中山 ミチ子	田中 政治	今西 好明	水野 リサ	小林 幸次郎	森口 元	青木 育夫	菅野 初美	寺島 正明	
瀬古 陽子	喜多 昭夫	亀井 一博	藤澤 隆三	小林 照子	米谷 勤	淡田 照子	長谷川 恭子	中垣内 文継	
今井 聖	小山 猛	本迫 一弘	山本 慶次男	野村 昌信	本村 フサヱ	片上 武幸	瀬野 治子	中林 佳子	
若野 俊明	大宅 清	加納 一枝	高木 早苗	中山 幸雄	正木 恵子	梶原 一郎	松田 陽子	中村 博敏	
佐々井 昇	三原 貞子	野口 泰英	丸物 光明	逢坂 弘子	安達 好子	中井 千恵	山根 康子	楢原 悦次	
角川 俊二	西仲 平一	清水 政雄	山賀 繁	柿ノ内 良和	中村 静枝	福西 輝男	畠田 豊子	西野 英二	
森岡 詔子	竹中 親彦	杉本 芳一	今井 清	塚本 正幸	谷口 勝	山中 アキヱ	鵜野 美代子	林野 泰子	
山本 信美	三村 照子	南 嘉代子	佛原 良澄	山村 良夫	島田 欣治	山本 秀子	源 勝子	堀井 勇治	
増田 良實	梶村 高義	谷口 浩子	田岡 忠三郎	竹下 忠房	名古路 啓治	東 明宏	川﨑 孝子	松村 善嗣	
山中 昭彦	小林 純子	石田 幸治	塚口 廣子	西岡 一美	藤井 法子	竹埜 明博	森下 稔	村尾 正則	
野上 義明	川口 和一	山内 完治	福島 信幸	水上 裕美	宮本 憲一	林 良次	樋口 久美子	山本 豊	
雑賀 立子	川口 智恵子	大矢 義朗	森本 弘	厚 美枝子	西 健一	松場 佐起子	遠山 由美子	吉居 与司隆	
村上 民子	大門 和人	辻 良一	渡辺 麗子	狩谷 秀雄	片岡 辰義	宮下 泰明	藤直 数隆	厨子 肇	
越智 政志	森政 英孝	石田 栄一	西川 楢代	永松 高見	足立 建夫	中村 しげ子	橋本 智恵子	厨子 芳枝	
山田 邦男	池上 満代	平田 タカ子	篠田 喜明	池本 博宣	石井 和子	辻 好和	竹村 いさを	西脇 光廣	
河野 勝二	金木 昴一郎	宮本 敬三	橋本 和温	笹田 史朗	石井 満	東 やす江	加藤 慶子	西浦 豊	
浜田 利一	平田 敬子	田村 昭徳	横田 和好	白木 和志	牟田 倫文	佐々木 照子	高畑 和子	岡本 和子	
山田 清乃	永本 靜惠	津田 修三	松元 功	船岡 洋介	満仲 美保子	乾 英治	槌本 勝由	辰巳 義明	
占部 瑤子	佐伯 博之	安田 忠子	鎌田 照子	三井 弘	西尾 貫二	中田 かよ子	前田 勇	南岡 清司	

人の動き　新しい仲間です②

（敬称略）

【泉州ブロック】

北原 美恵子	鬼塚 隆一	林 克彦	米田 史郎
田中 茂樹	片山 哲男	樋川 馨	奥村 孝男
浅利 哲司	金野 勉	堀 治夫	
石田 覚	阪下 仁彦	松本 淳二	
今城 千加子	大工 長則	松本 好史	
内田 光治	田中 徳男	皆本 猛志	
大浦 恒吉	田中 裕子	山下 直人	
岡倉 三津子	畑本 薫	山根 義則	

【直轄班】

中垣内 太　山本 武志　亀屋 宣子

お悔やみ申し上げます。

6月16日までに頂いた訃報連絡です。

なお、ご家族からの申し出により、掲載を控えている方もおられます。
ご理解ください。

足立 勝（なにわブロック）	藤原 秀（泉州ブロック）
芦田 宗久（河内ブロック）	齋藤 勝次（河内ブロック）
小林トシ子（北摂ブロック）	進司 昭子（河内ブロック）
鹿谷 重和（北摂ブロック）	倉田 美彦（なにわブロック）
六尾 麗子（泉州ブロック）	安部 賢治（河内ブロック）
森田 彰子（北摂ブロック）	太田みゆき（なにわブロック）
南方 正次（泉州ブロック）	數藤 直彦（泉州ブロック）
村上 光興（泉州ブロック）	谷川 進（北摂ブロック）
上西 兵壽（北摂ブロック）	辻本 哲郎（北摂ブロック）
山口 光次（河内ブロック）	徳井 康三（河内ブロック）
松田 英樹（なにわブロック）	西村 政春（北摂ブロック）
小原 茂（なにわブロック）	矢田 昌之（なにわブロック）
廣崎 芳邦（泉州ブロック）	山口 芳久（なにわブロック）
安井二三夫（泉州ブロック）	上田 房一（泉州ブロック）
端野 満（北摂ブロック）	今木 博（河内ブロック）
樫木 芳一（なにわブロック）	鎌倉 重勝（河内ブロック）
樽井 康子（泉州ブロック）	長辻 豊（なにわブロック）
山守 清（なにわブロック）	西芝 政博（北摂ブロック）
中村 真弓（泉州ブロック）	安野 忠衛（なにわブロック）
赤堀 一二（北摂ブロック）	
小杉 康彦（泉州ブロック）	
牧野 幸雄（北摂ブロック）	